

入試年度	2026	入試方式	一般（春季）	課程	博士前期
研究科	発達教育学	専攻	心理学	領域（分野）	臨床心理学
出題のねらい					
入学者受入れの方針に記されたように、筆記試験では、「心理学に関する総合的な専門的知識あるいは技能の有無について精査する」ことを目的とするが、特に外国語の筆記試験では以下の各点について評価を行うことを目的とする。 まず、心理学で最も多く出版されている英語文献を読みこなすことにつながる基本的な英語の語学力を有しているかどうかを評価する。そのため、英語の問題では、短めの心理学に関する問題文を読んでもらい、日本語に訳すことを求めている。問題文全体を読んで、全体を理解した上で訳しているかを見ることにより、基礎的な語学力を評価する。 また、外国語の筆記試験では、英語力だけではなく、研究に必要な日本語の能力、論理的能力を評価することも目的とする。この問題では、特に訳の日本語の正確さ、適切さ、および問題文全体の論旨を捉えた訳ができているかを見て、これらの能力の有無を評価する。 さらに、心理学的なものの見方、考え方を備えているか、心理学の方法論について一定の理解をしているか、心理学の基本的な概念についての理解が十分であるか、などについても評価する。これらについても上で述べたのと同様に問題文全体の意味が通るような形で訳がができているかどうかから評価する。					
解答・解答例または採点時の評価ポイント					
①どれだけの量を訳せているか。修士論文の作成などではある程度の分量の英語文献を読みこなす必要があるが、ここでは短時間である程度の量の英文を読み、訳出することができるかが評価される。【１】の（１）は問題の一部の全訳であるが、量が限られているため、全体にわたり訳出されていることが求められる。【２】では要約が求められているが、文章のどこまで読めているかが問われる。 ②細かい部分の訳が正確かどうかより、全体が英文の主旨を適切に伝えられる日本語になっているかどうか問われる。ある程度の意識であっても構わないが、英文の主旨をもれなく訳しているかが問われる。 ③両問題とも、いくつかの専門的な用語が含まれているが、基本的には通常当てられる訳語が用いられていることが高評価につながる。一般的な訳語がわからない場合も、内容を理解して、心理学の用語として相応しい訳語が選べるかどうかは、評価の対象となる。 ④【１】の（２）は、英文を適切に理解できているかが問われるほか、アタッチメントについての知識や推論能力、想像力も評価される。【２】は視覚的注意全般や注意の瞬きという現象になじみのない者には難解な文章だが、“On the one hand,・・・On the other hand・・・”などの語句に注目し文章の構造を理解して著者の言いたいことの骨子が読み込めているかが評価される。この場合、細部の訳の正確さはあまり問われない。					

2026 年度京都女子大学大学院発達教育学研究科（博士前期課程）

心理学専攻（臨床心理学領域）入学試験（春季）解答用紙

【外国語】 その1

受験番号 () 氏名 ()

【 1 】 【解答例】

(1) 施設入所による否定的影響が、他の種類の心理社会的ストレスや逆境を経験した子どもへの否定的影響とよく似ていることはあり得る。こうした否定的影響には、様々な情緒的・行動的問題が含まれる。或いは、施設入所による否定的影響の多くは、施設での剥奪経験に特有のものであり、他の種類のストレスフルな環境（例えば性的虐待）の影響とは異なる、という可能性もある。

Kumsta 他（2010）は、イギリススルーマニア養子研究の一部として、この問題を扱った。彼らは、心理社会的ストレスに伴って典型的に生じる情緒的・行動的問題と施設入所には関連がないことを見出して驚いた。そうではなく、否定的影響は、ほとんど施設入所に特有のものだったのである。この発見により、施設での剥奪経験と関連する、剥奪経験に特有の 4 つのパターンを明らかにすることができた。これらのパターンは、6 歳までに現れ、養子になってから数年後にもまだ存在していた。

(2) 脱抑制型のアタッチメントパターンをもつ子どもは、よく知らない相手に過度に親密な態度をとったり、養育者を安全基地とすることなく離れて行ってしまったりする。そのため、対人関係において馴れ馴れしく不快に感じられたり、迷子になりやすかったり、場合によっては犯罪被害に遭いやすくなったりする可能性がある。また、養育者を安全基地としないということは、他者と親密で安定した関係性を築くことに困難があることを意味する。そのため、養親が“我が子”と感じにくく親子関係が深まらなかったり、親しい友人ができなかったりする可能性がある。したがって、こうしたパターンは、社会生活を送る上で不適応的であり、結果として、子どもの精神的健康を損なうおそれがあると考えられる。

2026 年度京都女子大学大学院発達教育学研究科（博士前期課程）

心理学専攻（臨床心理学領域）入学試験（春季）解答用紙

【外国語】その2

受験番号（ ） 氏名（ ）

【2】【解答例】

個人差アプローチでは個人特性が測定され、それらが行動にどのような影響を及ぼすかを理解することを目的とする（個人間の相違に着目）。このアプローチは、実験的パラダイムとの組み合わせで用いられ、異なったタイプの疑問に答えてきた。一方では、個人差変数が異なる実験条件下でパフォーマンスに及ぼす影響についての問いに答えるために用いられてきた。例えば、ワーキングメモリ容量の高い個人は、環状に注意を配分できるのに対し、容量の低い個人はできない。これは、視覚的注意の配分がいかに柔軟であるかという問いへの答えが、別の変数に依存しうること示している。さらに、ワーキングメモリ容量は「認知的」変数として概念化できるが、性格といったより伝統的な情動・行動変数についても検討が行われ、性格が注意の空間的な広がりや時間的な配分に影響を及ぼすことが明らかになっている。これらは注意の瞬きを用いて測定される。こうした関係性は、注意という概念そのものへの洞察を得るために利用でき、注意プロセスの違いを利用して別の心理学的概念への洞察を得ることもできる。例えば、空間的注意の広がりとの個人差と注意の瞬きとの関係は、注意の瞬きに関する「過剰投資仮説」と一貫している。他方で、こうした注意プロセスに関する知見を活かし、注意の瞬きのような注意課題を用いてサイコパシーに関する諸理論を区別する試みもなされている。